

人民元週間レポート

2025年12月5日発行

みずほ銀行（中国）有限公司
中国為替資金部

MIZUHO

瑞穗银行

【人民元為替概況】

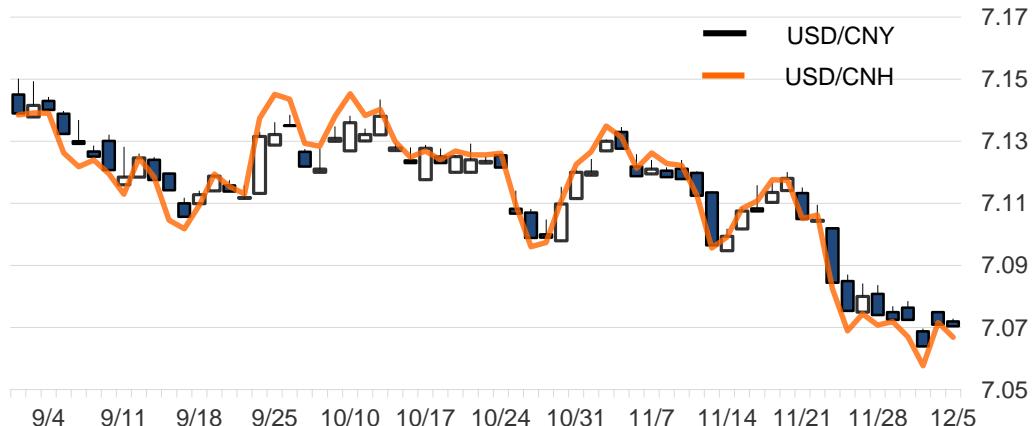
回顧: USDCNYは年初来元高水準を更新後、週後半に小幅上昇

- ドル人民元(USDCNY)は1日、7.07台半ばでオープン。同日実施された植田総裁の講演内容が12月の利上げを支持した内容と捉えられたことでドル安円高が進行。主要通貨に対してドル売りの流れとなる中、USDCNYも上値重く推移し7.07台前半でクローズ。2日、PBOC仲値が前日対比元安水準での設定となったことでUSDCNYは7.07台後半でギャップオープンしたものの、その後は元買いが優勢の展開となり7.07付近まで下落。クローズ後、トランプ大統領が次期FRB議長につき「ハセッタ米国家経済会議委員長を指名する可能性がある」などと述べたことを受けてドル安が進み、翌3日は7.06台後半でオープン、一時7.0613まで下落し、年初来元高水準を更新。4日、PBOC仲値が市場実勢よりも元安水準で設定されたことを受けて再び7.07を挟んでの推移となった。5日正午現在、7.07付近で取引されている。
- 円人民元(JPYCNY)は1日、4.54台前半でオープン。USDJPYが154円台後半から156円台前半のレンジで推移し、週後半にかけては日銀利上げ期待を受けて円高が進む中、JPYCNYも週後半にかけて4.53台から4.56台へ上昇する展開。5日正午現在、4.55台後半で推移。

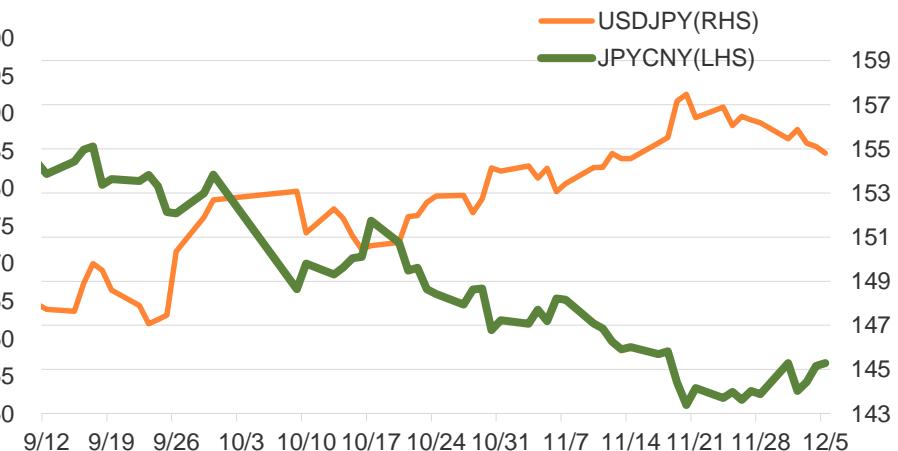
見通し:FOMCで発表されるドットチャートやパウエル議長会見に注目

- 米国では9-10日の日程でFOMCが開催される。5日時点、市場における利下げ織込みは90%を超えており、足元のドル安進行により為替相場にも織り込み済みと考えられることから、25bpの利下げ実施を受けたドル安の流れは限定的と予想。一方で、ドットチャートやパウエル議長記者会見から2026年の利下げペースが現在の織り込みである2.5回程度から大きく修正されることとなれば、ドルは双方向に動く可能性があるため内容には注目したい。
- 他方、USDCNYは年初来元高水準を更新しながら徐々に下落していることや、PBOC基準値が市場実勢相場よりも元安で設定され始めたことを受けて、これ以上元高が進むには新たな材料が必要と考える。USDCNYは足元の人民元高水準での膠着状態が続く展開をメインシナリオとしたい。

USD/CNY, USD/CNH Spot Rate



JPY/CNY, USD/JPY Spot Rate



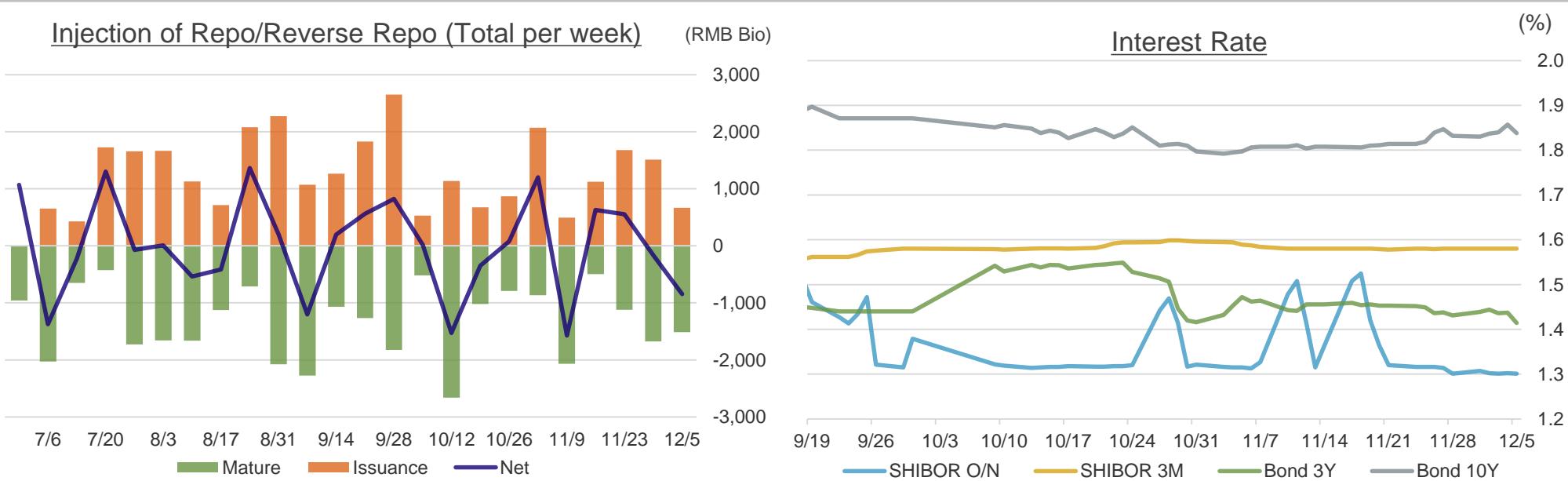
【人民元金利概況】

回顧: 月初に入り短期金利は低位安定推移

- PBOCは7日物リバースレポにより合計6,638億元の資金供給を実施。満期到来分とネットで8,480億元の資金吸収となった。また、2日、PBOCは11月の債券売買オペレーションで500億元の買入を実施したことを公表。5日には、3ヶ月物アウトライトリバースレポにて、1兆元の資金供給を実施。今月の3ヶ月物満期到来分と同額を供給。
- 短期資金市場は月初に入り安定的な流動性が継続する中、O/N金利は低位安定推移。ターム物は、年越えに係る期間(1ヶ月物など)が金利上昇。
- 債券市場は、短期ゾーンは利回りが小幅に低下した一方、長期ゾーンは上昇し、10年債利回りは一時1.85%をつけた。

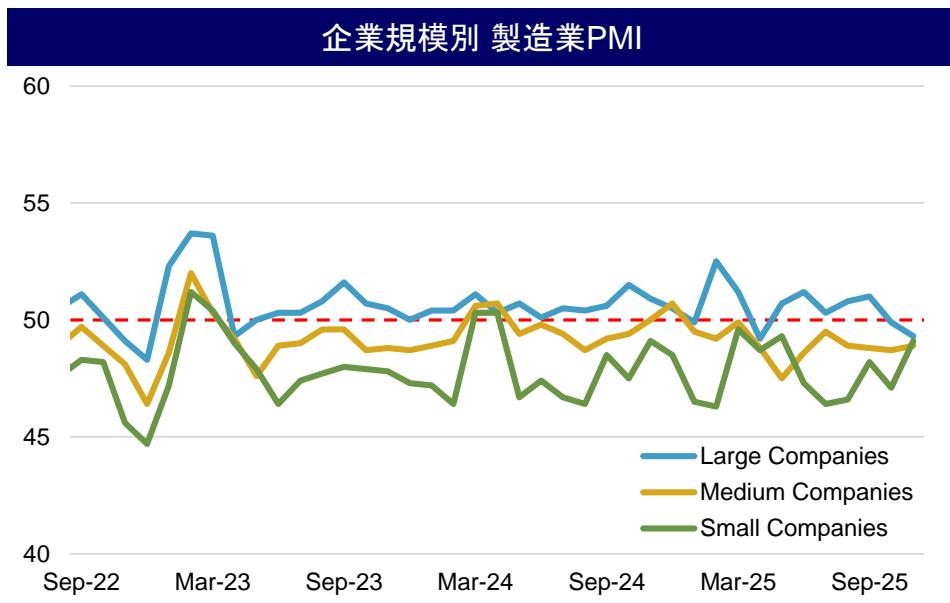
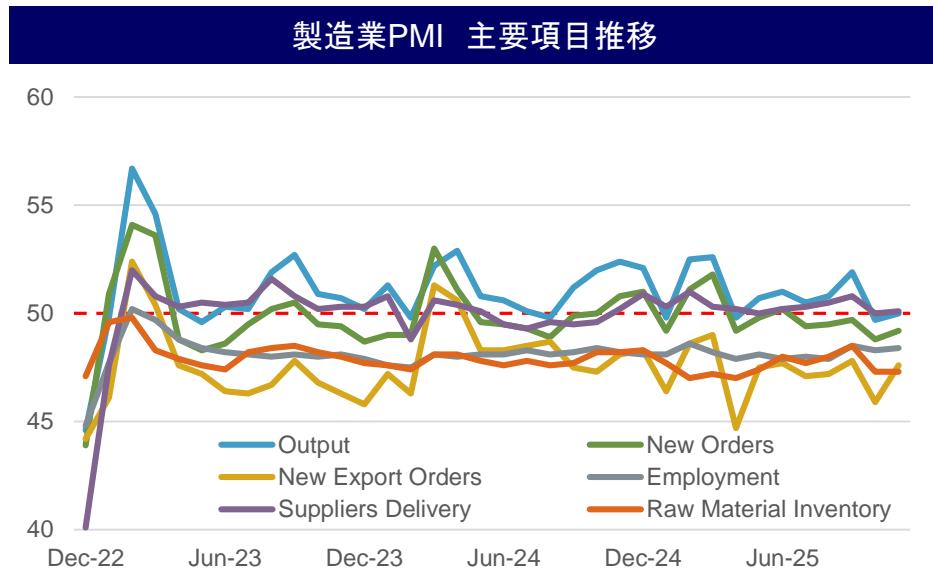
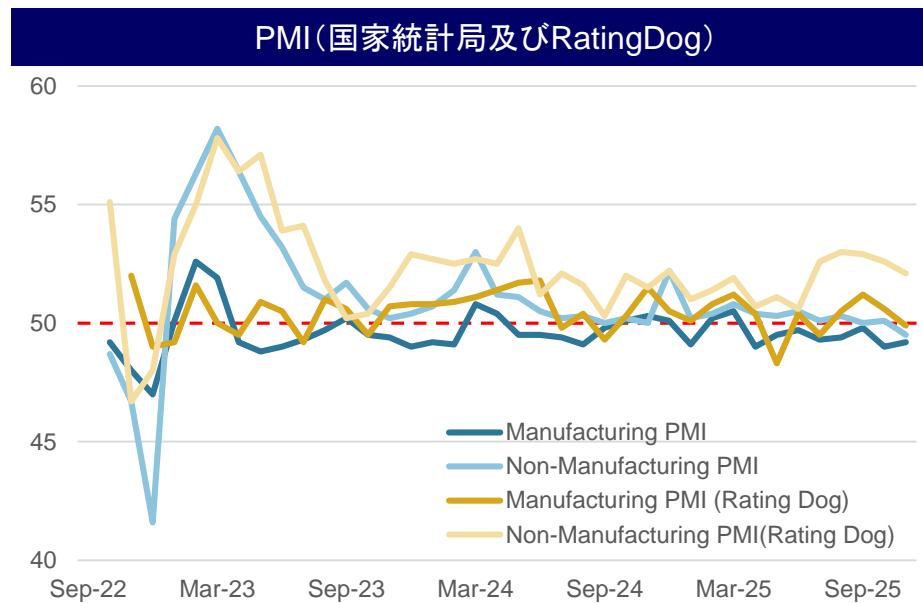
見通し: 安定した流動性維持がメインシナリオも、年末跨ぎを意識した上昇に警戒

- 短期資金市場はPBOCのオペレーションによる資金供給が継続し、安定的な流動性が維持されると考える。ただし、年度末に向けて資金ニーズが高まることとなれば年末跨ぎのゾーンについて、金利上昇圧力が強まる可能性には警戒しておきたい。
- 来週は8日に貿易統計、10日に物価統計の公表が控えている。2025年の成長率目標5%前後の達成が予想されているものの、結果には注目したい。



【TOPICS】中国 11月PMIが公表

- 11月30日、中国国家統計局は11月PMIを発表。製造業PMIは49.2(予想:49.4、前回:49.0)、非製造業PMIは49.5(予想:50.0、前回:50.1)となった。また、12月1日、民間指標であるRatingDog(旧財新)製造業PMIは49.9(予想:50.5、前回:50.6)、3日、RatingDogサービス業PMIは52.1(予想:52.1、前回:52.6)と公表された。
- 国家統計局製造業PMIは8か月連続で景気拡大・縮小の節目となる50を下回った。生産指数や新規受注指数の小幅改善が見られたことが、製造業PMIの前回対比良化にも寄与した。また、非製造業PMIは35か月ぶりに50を下回る水準となった。
- 10月30日の中米首脳会談における各種合意がこれまでのところ景況感の回復につながっておらず、今後改善がみられるかどうかには注目したい。



【マーケットデータ】

【USDCNY Daily】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	PBOC FIXING
12/1	7.0750	7.0767	7.0650	7.0725	7.0759
12/2	7.0764	7.0784	7.0690	7.0712	7.0794
12/3	7.0688	7.0695	7.0613	7.0661	7.0754
12/4	7.0750	7.0750	7.0656	7.0690	7.0733
12/5	7.0720	7.0727	7.0675	7.0706	7.0749

【USDCNH Daily (Reference value from Bloomberg)】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	Fixing*
12/1	7.0723	7.0732	7.0645	7.0719	7.0712
12/2	7.0719	7.0768	7.0654	7.0670	7.0741
12/3	7.0670	7.0678	7.0540	7.0577	7.0617
12/4	7.0577	7.0717	7.0560	7.0716	7.0648
12/5	7.0715	7.0720	7.0630	7.0669	7.0678

*CNH (HK) Fixing published at 11:15 A.M. by Hong Kong Treasury Markets Association

【SHIBOR FIXING(%)】

	12/1	LOW	HIGH	12/5
ON	1.3070	1.3010	~	1.3070
1M	1.5190	1.5190	~	1.5200
3M	1.5800	1.5800	~	1.5800
6M	1.6200	1.6200	~	1.6200
1Y	1.6500	1.6500	~	1.6500

【CNY MARKET Weekly】

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/CNY	7.0750	7.0784	7.0613	7.0706
100JPY/CNY	4.5426	4.5786	4.5304	4.5675
EUR/CNY	8.2142	8.2581	8.1989	8.2442
HKD/CNY	0.90847	0.90869	0.90739	0.90832
GBP/CNY	9.3656	9.4459	9.3283	9.4418

【MAJOR CURRENCY Weekly (Reference value from Bloomberg)】

	OPEN(TKY6:00)	HIGH	LOW	Thursday CLOSE
USD/JPY	156.24	156.24	154.35	155.10
EUR/USD	1.1600	1.1682	1.1590	1.1644
EUR/JPY	181.08	181.46	180.10	180.61
GBP/USD	1.3231	1.3385	1.3180	1.3327
AUD/USD	0.6549	0.6635	0.6531	0.6610

(Bloomberg)

ご留意事項

・本資料に関するご照会先

- ・当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。
- ・当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。
- ・ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。
- ・投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。
- ・また、当資料の著作権はみずほ銀行及びみずほ銀行（中国）に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。
- ・本資料中の括弧書きで引用された出所元の文または文章の内容に含まれるまたは解釈される可能性のある意見や論評は、括弧書きの末尾に記載の出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。

本資料に関するご照会先：

みずほ銀行（中国）有限公司 中国為替資金部 カスタマーチーム
(Tel:86-21-3855-8888 Ex:1320～1329 & 1371～1378)

MIZUHO

瑞穂銀行